

むかしむかし、あしがら山の山奥に、金太郎という名前の男の子がいました。

金太郎の友だちは、山の動物たちです。

金太郎は毎日毎日、動物たちとすもうをして遊んでいました。

「はっけよい、のこった、のこった」

「金太郎、がんばれ、クマさんも負けるな」

だけど勝つのはいつも金太郎で、大きな体のクマでも金太郎にはかないません。

「こうさん、こうさん、金太郎は強いなあ。でも、次は負けないぞ」

今度は、つな引きです。

金太郎一人と、山中の動物たちの勝負です。

動物たちの中には、体の大きなクマやウシやウマやシカもいましたが、金太郎にかないません。

「つな引きも、金太郎の勝ち！」

なんとも大変力持ちの金太郎ですが、強いだけでなく、とてもやさしい男の子です。

ある日、クマの背中に乗って山道を行くと、谷のところで動物たちが困っていました。

「どうしよう？ 橋がないから、向こうへわたれないよ」

「よし、ぼくにまかせておけ」

金太郎は近くに生えている大きな木を見つけると、

「よし、ちょうどいい大きさだ」

と、いって、その大きな木に体当たりをしました。

ドーン！

すると大きな木は簡単に折れてしまい、金太郎がそれを持ち上げて谷にかけると、あっという間に一本橋の出来上がりです。

「わーい。どうも、ありがとう」

動物たちは大喜びで、金太郎のつくってくれた橋を渡りました。

その後、強い力とやさしい心を持った金太郎は立派な若者になり、都のえらいお侍さんの家来(けらい)になって、悪い者を次々とやっつけたということです。

おしまい

中譯

## 金太郎

很久很久以前，深山裏住著一個名叫金太郎的男孩。

金太郎和山裏的動物們都是好朋友，

每一天都跟動物們摔跤鬧著玩。

“繼續努力，加油！加油！”

“金太郎加油！熊先生也不能輸噢！”

但是，贏得比賽的經常都是金太郎，體型龐大的熊先生也不是金太郎的對手。

“金太郎好強呀，但是下次一定不輸給你！”

下一回的比賽是拔河。

這是金太郎一個人跟山裏的動物們的比賽。

動物裡面有體型很大的熊、馬和鹿，但是他們還是輸給了金太郎。

“拔河也是金太郎勝利！”

然而，儘管金太郎是個超級大力士，卻是個非常親切的孩子。

有一天，金太郎騎著熊走在山間小路，在山谷旁碰見了一群正在煩惱的動物。

“怎麼辦呢？沒有橋，過不去對面了！”

“嘿，沒問題，交給我吧！”

金太郎在附近找了一棵大樹，“嗯！這個大小剛剛好！”

說著，猛然地撞向大樹。

“咚——！”的一聲，大樹很輕易的折斷了。接著金太郎舉起倒下的大樹架在山谷間，瞬間一座橋出現了。

“哇——！謝謝你！”

動物們歡呼著，很開心地走過金太郎做的橋。

後來，擁有神力又善良的金太郎成長為一個出色的年輕人，並作為京都一個偉大武士的侍從，打敗了一個又一個的壞人。

結束